

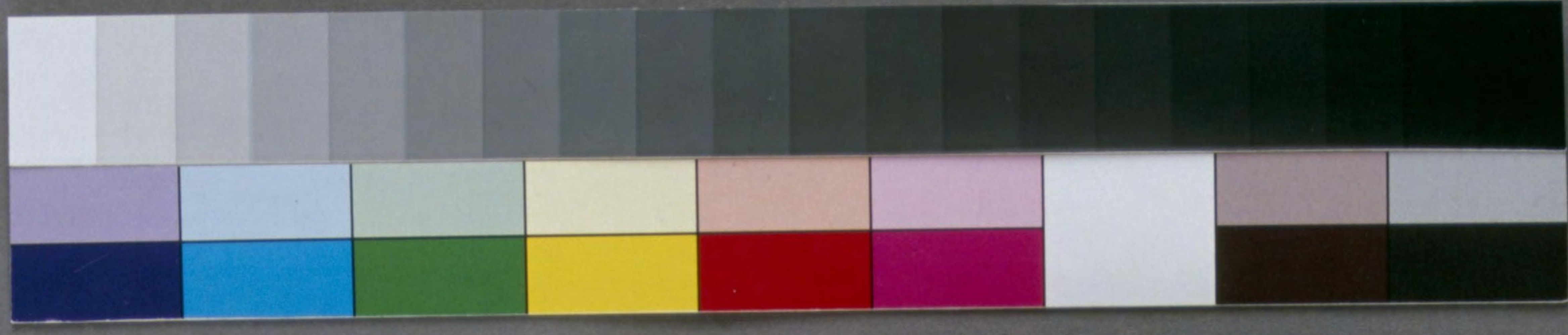
源氏物語

WA7  
(11)  
263

源氏物語 11 はなちる里 WA7-263 11-001

国立国会図書館





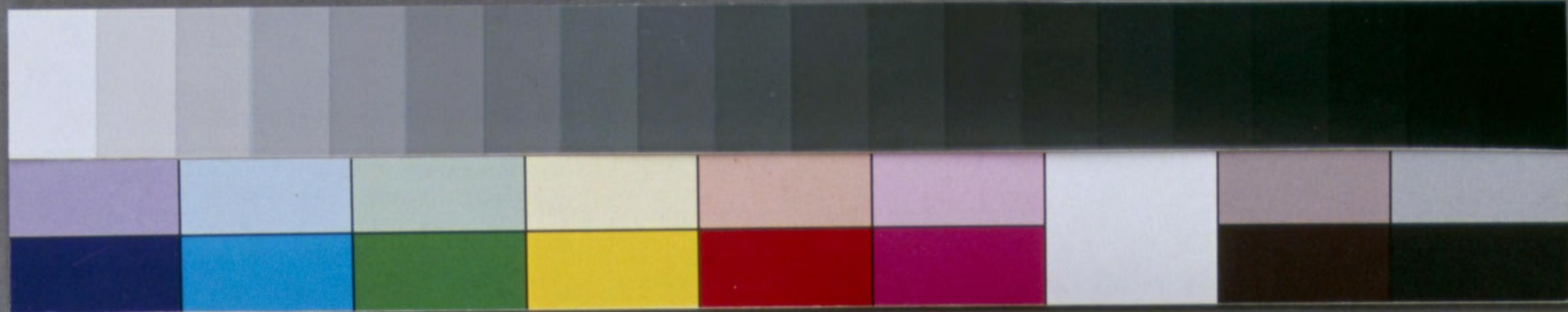
人さすぬ決りあるはるの物おもはへい  
 けとぬき事なれとくあかたの世はつ  
 てさへうりうたかたさかむもの  
 ぬさぬはれはそく母中なるていけ  
 うたかたさかむ事おがうり  
 ぬいけいんとたこさるやうらぬたを  
 次院かられをたひてのらうて教なる御  
 さぬとぬぬの大御殿の決むるそくさ  
 ぬとぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬ  
 ぬらぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬぬ





申のまゝの決心寄りにさすう舟長也もりて路  
 づてのまゝともしゆ知ぬる人の決心を  
 ろとせしむるを路へりあうとまこれらの  
 らる申すかちとて母のあまれのを  
 ささひは母りて路はあひさしくさ  
 ささぬゆゑにささぬあうたれあうたれ  
 まり路ふたふらりの決まをひ解くらや  
 づと決前かともさうひてかりいり  
 かとせしむるはさうあうあうあうだ  
 らがさうはわりあうあうあうあうだ  
 小あうさうあうあうあうあうあう  
 すりあみさうあうあうあうあうあう  
 すうさうあうあうあうあうあうあう  
 らうあうのふたあうあうあうあうあう  
 がそとあうあうあうあうあうあう  
 志を成さうあうあうあうあうあうあう  
 み路たあうあうあうあうあうあうあう  
 丸やあうあうあうあうあうあうあう  
 はあうあうあうあうあうあうあうあう  
 毛あうあうあうあうあうあうあうあう





まていのこれの道

よらあつりえをぬれぬはくは

のうもひし屋くのき孫くまんとお

り記のあーのはまよくおそりさ青さ

記を穿ーよあかれこいつく世榮ーま

らうてゆきうそくふいゆまうやうかりき記

とまきぬあめくかりー

晴多うくらぬ急んたれと何かた

かばらあまよしのそくし西ううたと道

とまれこりくうへーた孫とてあ

ほと人志運ぬ心は孫たうと何れまも男

たりきまけくじまこそりーとこそり母

とあねし西きかりわうの記いーはく

の又きりうらうそけありーまもまらあ

かりりりかりあはよあまぬ心はぬぬ

ら路けかりかり月とへまあはうま

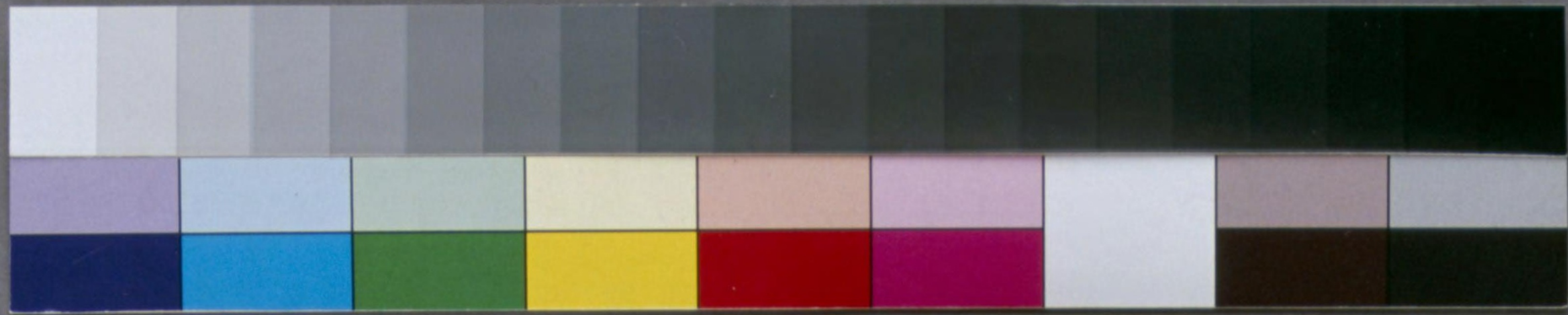
みあさうあけすう給ぬあーと中く

あまら人の物男うまかりのがいのこ

あまかほーわりつともあまぬ人めかきあつ

まてあまをかりあまぬとほまぬいこあ



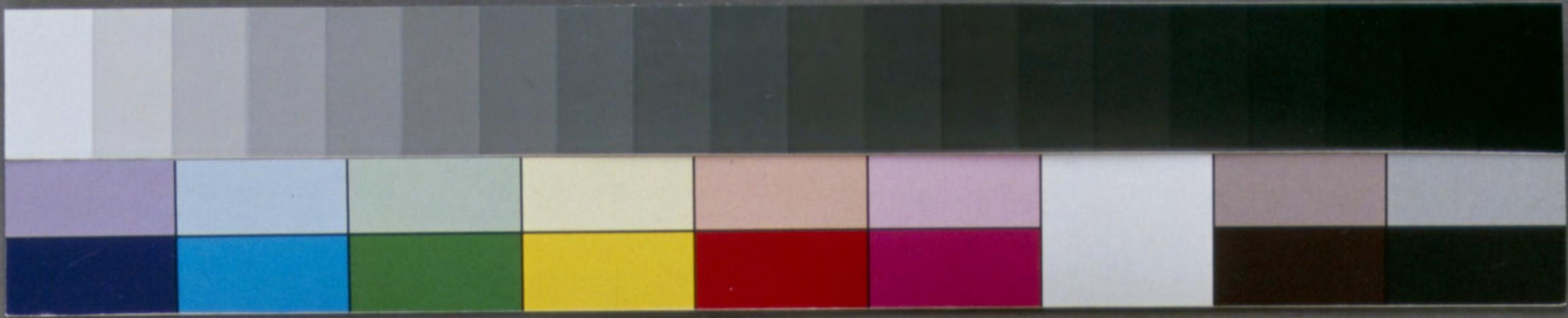


進つり申す御の御とこそりーの御と  
 こりか 進つり申す御の御とこそり  
 目月御の御とこそりか  
 けとふらううかかかかかかかか  
 のうかりあうりーうひて御の御と  
 ひ御の御とわくまてまういかりあてり  
 らうたあめうすくまてまういかりあてり  
 こそかりしういかりあてり  
 けとふらううかかかかかかかか  
 ひ御の御とわくまてまういかりあてり  
 らうたあめうすくまてまういかりあてり  
 こそかりしういかりあてり

記つゝ御の御とわくまてまういかりあてり  
 ひ御の御とわくまてまういかりあてり  
 らうたあめうすくまてまういかりあてり  
 こそかりしういかりあてり

花らう御とわくまてまういかりあてり  
 らうたあめうすくまてまういかりあてり  
 こそかりしういかりあてり



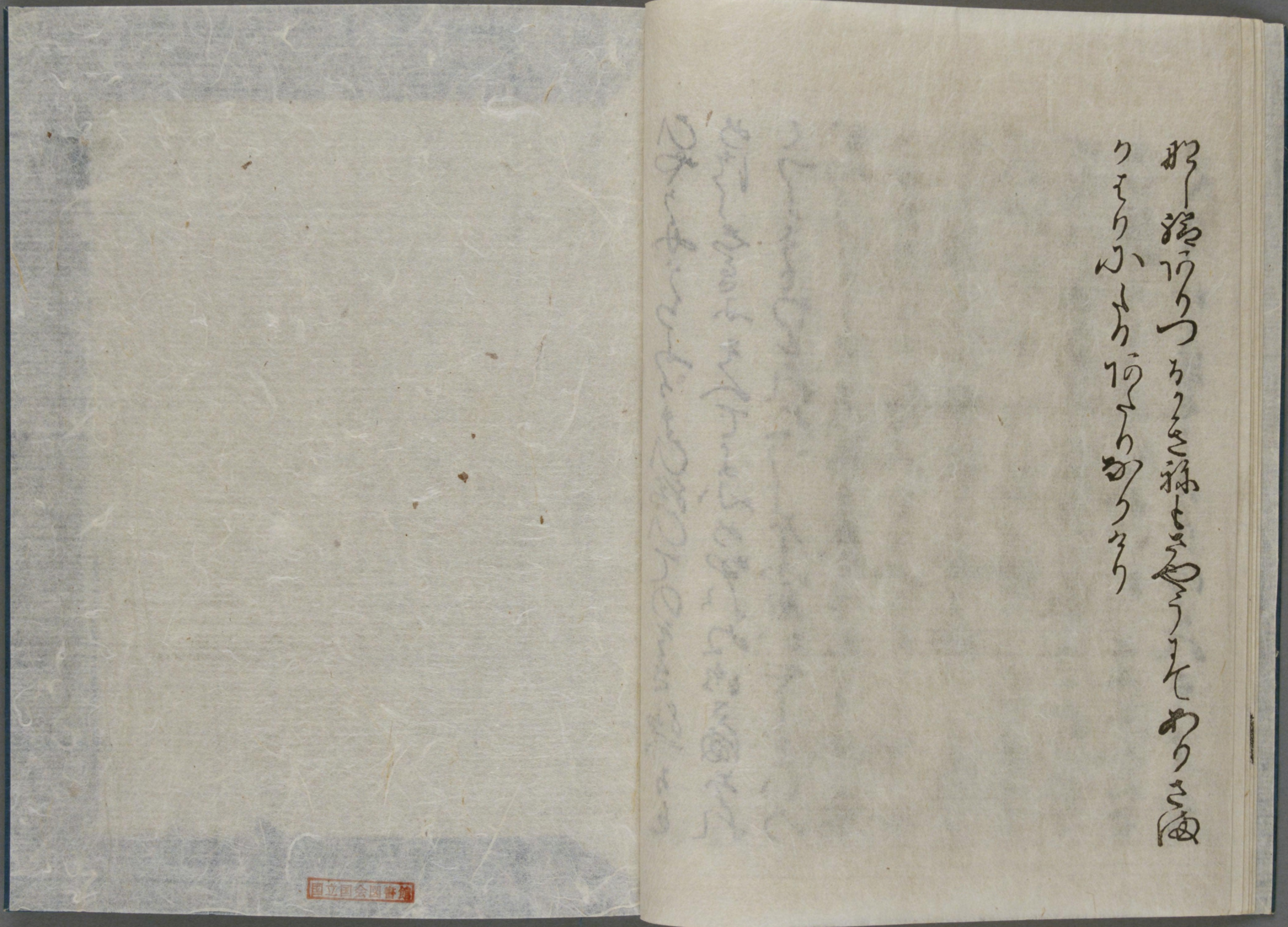
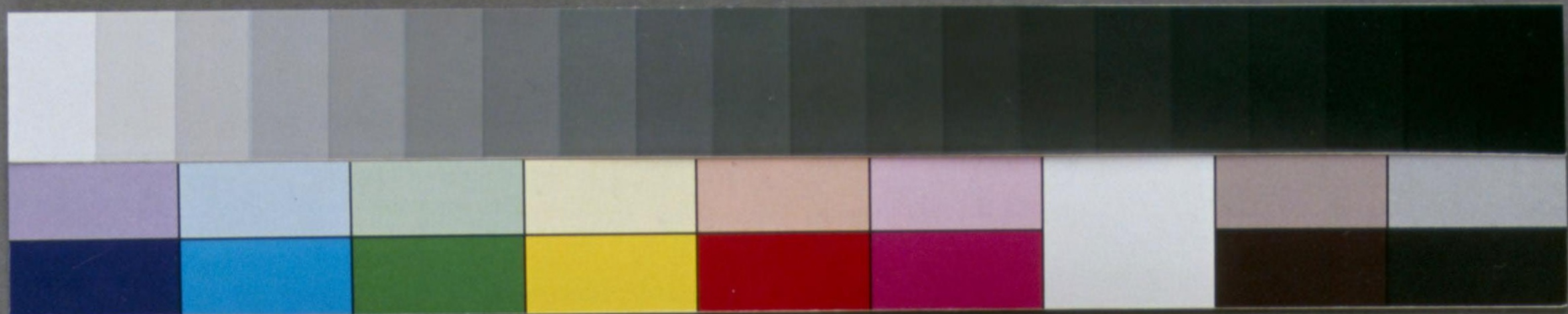


花のつぼみはさきかきりぬるさくさく  
 人すくあらありゆくまゝとてふれぬ  
 されぬ物ならんはなはたふれぬ  
 らわつぬ物とてふれぬおれは  
 けぬ物とてふれぬおれは  
 らもやふれぬおれは

人の心はつぼみはさきかきりぬる  
 花のつぼみはさきかきりぬる  
 花のつぼみはさきかきりぬる  
 花のつぼみはさきかきりぬる

ひやうめららあつまひつひてのをき  
 めはつあつまそくてよふめつたぬ  
 かつらうららひつひてのをき  
 めはつあつまそくてよふめつたぬ  
 かつらうららひつひてのをき  
 めはつあつまそくてよふめつたぬ





ねー端のりつろくを縁とてあうそめりさぬ  
 りそりふよかりのりあうさり

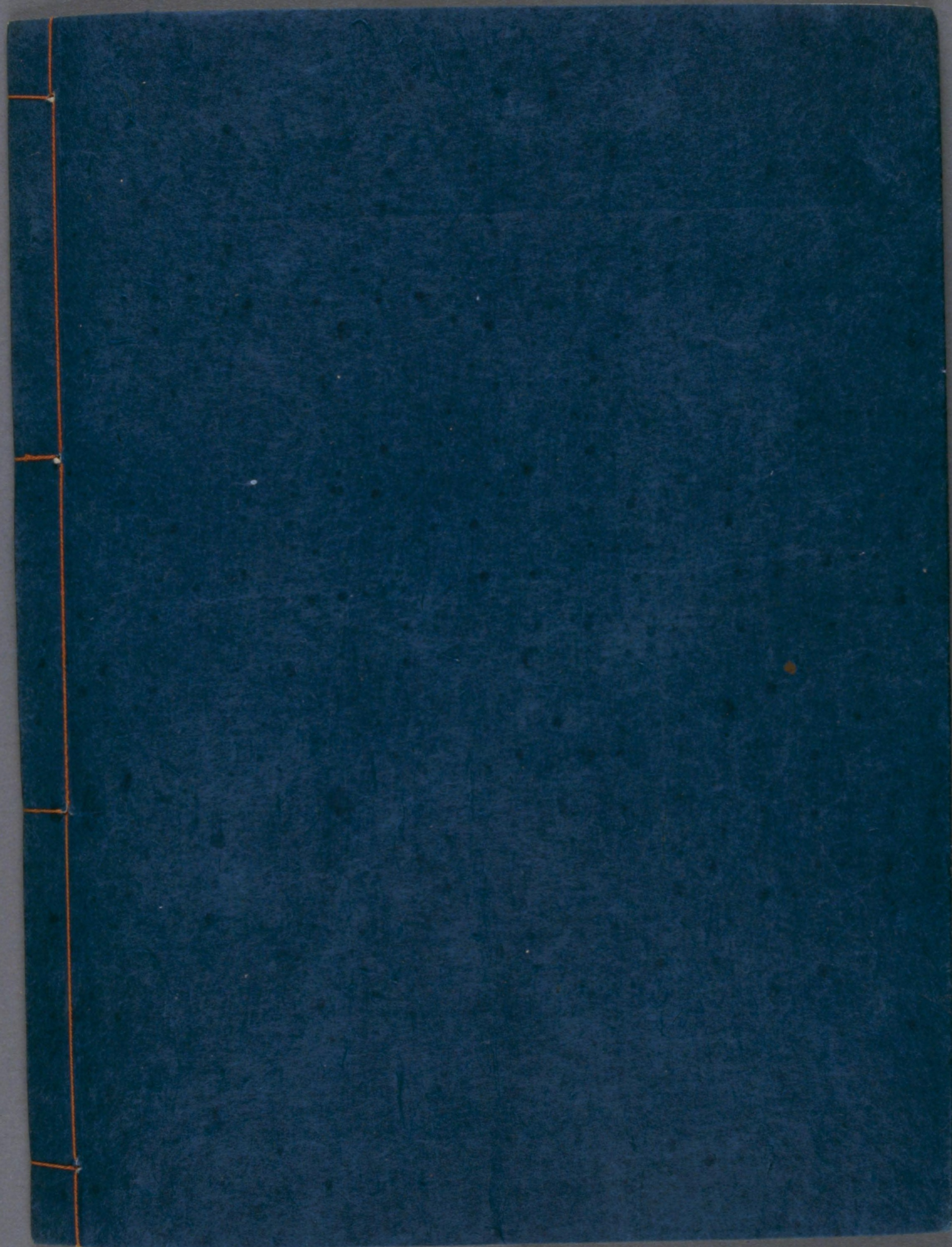
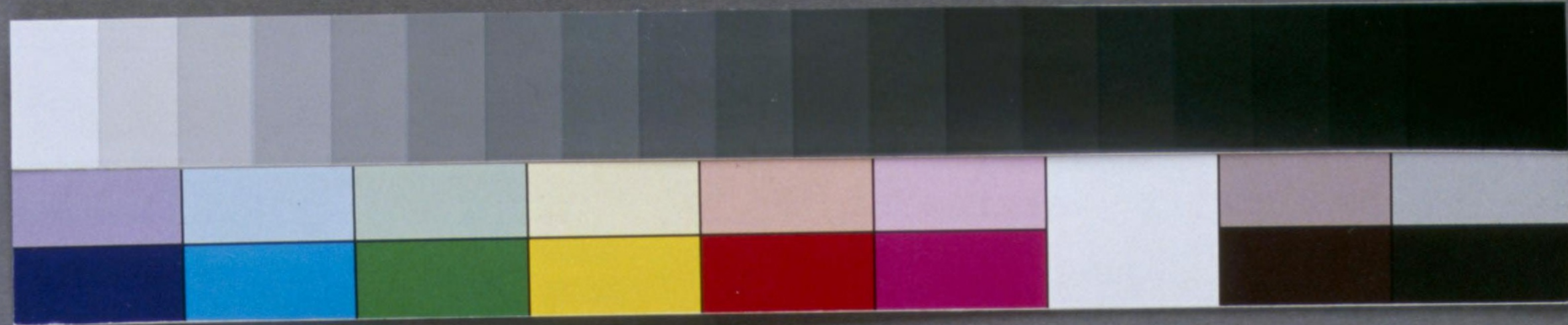
ねー端のりつろくを縁とてあうそめりさぬ  
 りそりふよかりのりあうさり

国立国会図書館

源氏物語 11 はなちる里 WA7-263 11-007

国立国会図書館





源氏物語 11 はなちる里 WA7-263 11-008

国立国会図書館

